

フォトニュース PHOTO NEWS



このコーナーでは、市内各地で行われるイベントや市民の活動をご紹介します。皆さんの身近で行われる楽しい催しなどありましたら、市役所総務課広報広聴係(☎43-7025)までお知らせください。

4年間学んだ母校を卒立つ卒業生(秋田看護福祉大学卒業式／3月19日)



発破とともにダイナマイトのごう音が鳴り響きました

まとうやま 摩当山トンネルが貫通（2月21日）

日本海沿岸東北自動車道(日沿道)の摩当山トンネル(3.3km)で貫通式が行われ、掘削開始から約2年半をかけたトンネルの貫通を祝いました。

貫通式には、工事関係者など約150人が出席。代表者6人が貫通発破の点火スイッチを押し込み、ダイナマイトの爆発音とともに白煙が立ち込め貫通すると、一斉に拍手が上がりました。

続いて通り初めなどの儀式や鏡開きが行われ、出席者は貫通を祝うとともに、残る工事の無事故を誓いました。



賞状を手にニッコリと笑顔の成田さん

大館能代空港旅行プランコンテストで、成田亜沙美さん(第一中学校1年)が考案した「2泊3日県北桜ツアーツ」が最優秀賞に選ばれ、市役所で受賞式が行われました。

このコンテストは、空港利活用促進の一環として、県北の中

高生に旅行客をもてなす旅行を企画してもらおうと、大館能代空港利用促進協議会と県北秋田地域振興局が主催し募集したものです。120を超える応募がありました。

受賞した成田さんは「すごくうれしい。空港を利用する観光客が増え、県北地域の良さが全國に広がって欲しい」と喜んでいました。

旅行プランコンテストで成田さんが最優秀賞

(3月4日)



重いよ～

参加者は、ずつしりと重い米袋を抱え込み、無事に届いて欲しいと思いを込めてトラックに積み込んでいました。

この日は、大館力トリック幼稚園の園児や大館国際情報学院高等学校の生徒など約70人が参加。子どもたちが5月に田植えをし、10月に刈り取って収穫したあきたこまち約1tを、飢えに苦しむカンボジアの人たちに発送しました。

食とみどりと水を守る大館労農市民会議が主催する「アジア・アフリカ支援米運動」の発送式が市役所前で行われました。幼稚園の園児や大館国際情報学院高等学校の生徒など約70人が参加。子どもたちが5月に田植えをし、10月に刈り取って収穫したあきたこまち約1tを、飢えに苦しむカンボジアの人たちに発送しました。

カンボジアに支援米を発送（2月23日）